



2026 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社タカショー
代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
(コード番号：7590)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 寒川 浩
(電話：073-486-2540)

連結子会社株式会社タカショーデジテックの増資および事業基盤強化に関するお知らせ

株式会社タカショー（以下「当社」）は、連結子会社である株式会社タカショーデジテックにおける今後の事業拡大に向けた財務基盤の強化を目的として、本日(2026 年 9 月 18 日)、増資を実施したことをお知らせいたします。

なお、7,000 万円の増資により資本金 5,500 万円、資本準備金 4,500 万円となり、同社の資本金および資本準備金の合計額は 1 億円となります。

記

1. 増資の背景と目的

株式会社タカショーデジテックは、「光の演出で人の心を彩る」をビジョンに掲げ、現在、サイン事業およびライティング／イルミネーション事業を中核として事業を展開しています。今後は、これら既存事業の競争力と供給力をさらに高めるとともに、光を活用した地方創生・地域活性化事業（ローカルイニシアティブ）、ドローンショー、季節催事をはじめとする各種イベントなど、光と空間を組み合わせた体験価値の提供領域（光のエンターテインメント事業）を重点的に強化していきます。

こうした成長機会を着実に取り込み、持続的な事業拡大につなげるためには、設備・人材の両面における先行投資と、それを支える財務基盤の充実が重要であると判断しました。今回の増資は、成長局面における投資余力と経営基盤を強化し、既存事業の成長と新たな事業領域の拡大を加速することを目的とするものです。

2. 今後の重点投資領域

- (1) サイン事業：生産設備・加工体制の拡充、高付加価値案件への対応力向上、短納期・多品種への対応強化
- (2) ライティング／イルミネーション事業：商品開発、設計・品質保証機能の強化、製造・供給体制の高度化
- (3) 新たな事業領域（光のエンターテインメント事業）の強化：地方創生・地域活性化事業（ローカルイニシアティブ）、ドローンショー、季節催事をはじめとする各種イベントについて、企画・演出・施工・運営体制を強化するとともに、新たな光の体験価値の創出に向けた設備および人材への投資を推進
- (4) 人材基盤：営業、デザイン、設計開発、製造、施工・運営など、成長を支える専門人材の採用・育成

3. 増資の概要

対象会社	株式会社タカショーデジテック
増資額	7,000 万円
増資後の資本金	5,500 万円
増資後の資本準備金	4,500 万円
資本金・資本準備金の合計	1 億円
実施日	2026 年 9 月 18 日（実施）
増資引受方法	第三者割当増資（親会社割り当て）

4. 今後の展望

株式会社タカショーデジテックは、現在の中核事業であるサイン事業およびライティング／イルミネーション事業の競争力を一層高めるとともに、地方創生・地域活性化事業（ローカルイニシアティブ）、ドローンショー、季節催事をはじめとする各種イベントを今後の成長領域として強化し、「光の体験価値」の提供範囲を広げていきます。

資本基盤の強化、生産キャパシティの拡大、専門人材への投資を通じて、企画・デザインから設計、製造、施工・運営までの一貫対応力をさらに磨き、国内外の多様なニーズに応える事業体制を構築することで、将来的な売上高 100 億円の達成に向けた基盤を整えます。

当社グループは、タカショーデジテックの成長を通じ、光を活用した新たな市場の創造と企業価値の持続的な向上を目指します。

5. 業績への影響

本件が当社連結業績に与える影響は軽微である見込みです。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【参考】株式会社タカショーデジテックの概要

所在地	和歌山県海南市南赤坂 20-1
代表者	代表取締役社長 古澤 良祐
設立	2004 年 11 月
資本金	5,500 万円（増資後）
主な事業	サイン事業、ライティング事業、エンターテインメント事業（イルミネーション、ドローンショー、各種イベント、地方創生・地域活性化等）の企画・開発・製造・販売・施工・運営

以 上